

まえがき

人との出会いを「ご縁」と言いますが、本との出会いもまさしく「ご縁」です。

世界にはたくさんの方がいるように、世の中にはとてもたくさんの方が出版されていますが、一生の間に出会える本の数はごく僅かでしょう。

あなたにこの本を手にとってもらえた、「ご縁」に心から感謝いたします。

私は結婚の学校の認定講師として、婚活に悩みを抱えている方々が、学びと実践を通じて自分の望む将来を掴んでいただくお手伝いをしています。

その活動を通じて、婚活に悩みを抱えている方々の多くが、婚活以外の人間関係にも悩んでいることが分かりました。

だからこそ、婚活が上手くいったとしても、その人の心が満たされるわけではありません。

特定の異性との人間関係だけでなく、職場での人間関係、もつと言えば自分を取り巻く全ての人間関係が良くなることで、その人の心も満たされるようになるんです。

この本の主人公は、井川翔太という三十六歳のサラリーマン。

アラフォー世代に突入した、結婚を夢見る一般的な男性で、やはり職場での人間関係に悩みを抱えています。

そんな彼が、仕事や恋愛に関わる困難、試練に遭遇しながらも、色々な人との出会いの中で、そこから得られる学びや気づきを糧にして、なんとか立ち上がり、少しずつ成長していく様子を日記形式で描いてみました。

私たちは、毎日の生活の中で様々な出来事に遭遇しますが、その出来事をどのように捉えるかは、実は自分の考え次第なんです。

どうみても自分にとって不運にしか思えない出来事も、見方を変えれば幸運な出来事として捉えるこ

ともできるでしょう。

例えば、仕事で何か失敗をしたとしても、その失敗を次の挑戦に活かすことができれば、その失敗は不運から幸運な出来事になります。

つまり私たちには、不運や不幸に感じる出来事を幸運に変える力が与えられているということになりませんか。

ただ、殆どの人は、自分にそんな力があるとは思っていません。

でも、その力の存在に気づくことができれば、私たちは自分の人生を大きく切り開いていくことができるでしょう。

それこそが、本当の意味でのクリエイティブな人生です。

人生はなかなか思う通りにいくものではありませんが、常に最善を尽くす努力を重ねていけば、その

先に自ずと道は開けてくる。

この本が、あなたにそう思っていただけるきっかけになったとしたら、これほど嬉しいことはありません。